



## アカウント **API** メソッド Element Software

NetApp  
November 12, 2025

This PDF was generated from [https://docs.netapp.com/ja-jp/element-software/api/reference\\_element\\_api\\_addaccount.html](https://docs.netapp.com/ja-jp/element-software/api/reference_element_api_addaccount.html) on November 12, 2025. Always check docs.netapp.com for the latest.

# 目次

アカウント API メソッド	1
追加アカウント	1
パラメータ	1
戻り値	2
要求例	2
応答例	3
新規導入バージョン	3
GetAccountByID	4
パラメータ	4
戻り値	4
要求例	4
応答例	4
新規導入バージョン	5
GetAccountByName の略	5
パラメータ	5
戻り値	5
要求例	5
応答例	6
新規導入バージョン	6
GetAccountEfficiency	6
パラメータ	6
戻り値	7
要求例	7
応答例	8
新規導入バージョン	8
ListAccounts の 2 つのグループ	8
パラメータ	8
戻り値	9
要求例	9
応答例	10
新規導入バージョン	11
ModifyAccount の場合	11
パラメータ	11
戻り値	12
要求例	12
応答例	13
新規導入バージョン	13
RemoveAccount を使用します	13
パラメータ	14

戻り値 .....	14
要求例 .....	14
応答例 .....	14
新規導入バージョン .....	14
詳細については、こちらをご覧ください .....	14

# アカウント API メソッド

## 追加アカウント

「AddAccount」を使用して、新しいアカウントをシステムに追加できます。アカウントの作成時に、このメソッドを使用して新しいアカウントに新しいボリュームを作成することもできます。アカウントに指定した Challenge Handshake Authentication Protocol（CHAP；チャレンジハンドシェイク認証プロトコル）の設定は、アカウントが所有するすべてのボリュームに適用されます。

### パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
「 attributes 」	JSON オブジェクト形式の名前と値のペアのリスト。	JSON オブジェクト	なし	いいえ
enableChap	イニシエータがボリュームへのアクセスに CHAP アカウントのクレデンシャルを使用できるかどうかを指定します。	ブール値	正しいです	いいえ
「 initiatorSecret 」	イニシエータに使用する CHAP シークレット。このシークレットは 12~16 文字で、推測されにくいものにしてください。イニシエータ CHAP シークレットは一意にする必要があります、ターゲット CHAP シークレットと同じにすることはできません。指定しない場合は、ランダムシークレットが作成されます。	文字列	なし	いいえ

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
targetSecret	ターゲット（相互 CHAP 認証）に使用する CHAP シークレット。このシークレットは 12~16 文字で、推測されにくいものにしてください。ターゲット CHAP シークレットは一意にする必要があります、イニシエータ CHAP シークレットと同じにすることはできません。指定しない場合は、ランダムシークレットが作成されます。	文字列	なし	いいえ
「ユーザ名」	このアカウントの一意なユーザ名。（1~64 文字）。	文字列	なし	はい。

## 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
アカウント：	作成されたアカウントの情報を含むオブジェクト。	<a href="#">アカウント：</a>
アカウント ID	作成されたアカウントオブジェクトの ID。	整数

## 要求例

このメソッドの要求例を次に示します。

```
{
  "method": "AddAccount",
  "params": {
    "username" : "bobsmith",
    "initiatorSecret" : "168[#5A757ru268)",
    "targetSecret" : "tlt&lt;,8TUYa7bC",
    "attributes" : {
      "billingcode" : 2345
    }
  },
  "id" : 1
}
```

## 応答例

このメソッドの応答例を次に示します。

```
{
  "id": 1,
  "result": {
    "account": {
      "accountID": 90,
      "attributes": {
        "billingcode": 2345
      },
      "initiatorSecret": "168[#5A757ru268)",
      "status": "active",
      "storageContainerID": "00000000-0000-0000-0000-000000000000",
      "targetSecret": "tlt&lt;,8TUYa7bC",
      "username": "bobsmith",
      "volumes": [],
      "enableChap": true
    },
    "accountID": 90
  }
}
```

## 新規導入バージョン

9.6

# GetAccountByID

「GetAccountByID」を使用すると、アカウント ID を指定して特定のアカウントに関する詳細を取得できます。

## パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
アカウント ID	情報を取得するアカウントのアカウント ID。	整数	なし	はい。

## 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
アカウント：	アカウントの詳細。	<a href="#">アカウント：</a>

## 要求例

このメソッドの要求例を次に示します。

```
{
  "method": "GetAccountByID",
  "params": {
    "accountID" : 3
  },
  "id" : 1
}
```

## 応答例

このメソッドの応答例を次に示します。

```
{
  "account": {
    "attributes": {},
    "username": "account3",
    "targetSecret": "targetsecret",
    "volumes": [],
    "enableChap": true,
    "status": "active",
    "accountID": 3,
    "storageContainerID": "abcdef01-1234-5678-90ab-cdef01234567",
    "initiatorSecret": "initiatorsecret"
  }
}
```

## 新規導入バージョン

9.6

## GetAccountByName の略

GetAccountByName を使用すると、ユーザ名を指定して特定のアカウントに関する詳細を取得できます。

### パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
ユーザ名	アカウントのユーザ名。	文字列	なし	はい。

### 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
アカウント：	アカウントの詳細。	<a href="#">アカウント：</a>

### 要求例

このメソッドの要求例を次に示します。



```
{
  "method": "GetAccountByName",
  "params": {
    "username" : "jimmyd"
  },
  "id" : 1
}
```

## 応答例

このメソッドの応答例を次に示します。

```
{
  "account": {
    "attributes": {},
    "username": "jimmyd",
    "targetSecret": "targetsecret",
    "volumes": [],
    "enableChap": true,
    "status": "active",
    "accountID": 1,
    "storageContainerID": "abcdef01-1234-5678-90ab-cdef01234567",
    "initiatorSecret": "initiatorsecret"
  }
}
```

## 新規導入バージョン

9.6

## GetAccountEfficiency

GetAccountEfficiency を使用すると、ボリュームアカウントの効率性に関する統計を取得できます。このメソッドは、パラメータとして指定したアカウントについてのみ、効率性に関する情報を返します。

## パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
アカウント ID	効率性に関する統計を取得するボリュームアカウントを指定します。	整数	なし	はい。

## 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
圧縮	アカウント内のすべてのボリュームの、データ圧縮によって削減された容量。値は比率で示され、「1」はデータが圧縮されずに格納されたことを意味します。	浮動小数点
重複排除	アカウントのすべてのボリュームの、データの重複排除によって削減された容量。比率として示されます。	浮動小数点
missingVolumes	効率性に関するデータを照会できなかったボリューム。原因としては、ガベージコレクション（GC）サイクルから 1 時間経過していない、一時的なネットワーク接続の切断、または GC サイクル後のサービスの再起動があります。	整数の配列
シンプロビジョニング	使用済みスペースとデータの格納用に割り当てられたスペースの比率。比率として示されます。	浮動小数点
タイムスタンプ	ガベージコレクション（GC）後に効率性に関するデータが収集された前回の時刻（UTC+0 形式）。	ISO 8601 形式の日付文字列

## 要求例

このメソッドの要求例を次に示します。

```
{
  "method": "GetAccountEfficiency",
  "params": {
    "accountID": 3
  },
  "id": 1
}
```

## 応答例

このメソッドの応答例を次に示します。

```
{
  "id": 1,
  "result": {
    "compression": 2.020468042933262,
    "deduplication": 2.042488619119879,
    "missingVolumes": [],
    "thinProvisioning": 1.010087163391013,
    "timestamp": "2014-03-10T14:06:02Z"
  }
}
```

## 新規導入バージョン

9.6

## ListAccounts の 2 つのグループ

ListAccounts を使用すると、オプションでページングをサポートしながら、ストレージテナントアカウントのリスト全体を取得できます。Element アカウントを使用してボリュームにアクセスできます。

## パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
includeStorageContainers のように指定します	デフォルトでは仮想ボリュームストレージコンテナは応答に含まれます。ストレージコンテナを除外するには、false に設定します。	ブール値	正しいです	いいえ
startAccountID	返される最初のアカウント ID。このアカウント ID のアカウントが存在しない場合は、アカウント ID 順で次に来るアカウントがリストの先頭として使用されます。リストをページングするには、前の応答の最後のアカウントに「1」を加えたアカウント ID を渡します。	整数	なし	いいえ
制限（Limit）	返される account オブジェクトの最大数。	整数	なし	いいえ

## 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
アカウント	アカウントのリスト。	<a href="#">アカウント</a> ：配列

## 要求例

このメソッドの要求例を次に示します。

```
{
  "method": "ListAccounts",
  "params": {
    "startAccountID" : 0,
    "limit" : 1000
  },
  "id" : 1
}
```

## 応答例

このメソッドの応答例を次に示します。

```
{
  "result" : {
    "accounts": [
      {
        "attributes": {},
        "username": "jamesw",
        "targetSecret": "168#5A757ru268)",
        "volumes": [],
        "enableChap": false,
        "status": "active",
        "accountID": 16,
        "storageContainerID": "abcdef01-1234-5678-90ab-cdef01234567",
        "initiatorSecret": "168#5A757ru268)"
      },
      {
        "attributes": {},
        "username": "jimmyd",
        "targetSecret": "targetsecret",
        "volumes": [],
        "enableChap": true,
        "status": "active",
        "accountID": 5,
        "storageContainerID": "abcdef01-1234-5678-90ab-cdef01234567",
        "initiatorSecret": "initiatorsecret"
      }
    ]
  }
}
```

# ModifyAccount の場合

「ModyAccount」メソッドを使用して、既存のアカウントを変更できます。

アカウントをロックすると、そのアカウントからの既存の接続はただちに切断されます。アカウントの CHAP 設定を変更しても、既存の接続はすべてアクティブなままで、以降の接続や再接続には新しい CHAP 設定が使用されます。アカウントの属性をクリアするには、attributes パラメータに {} を指定してください。

## パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
アカウント ID	変更するアカウントの ID。	整数	なし	はい。
属性（Attributes）	JSON オブジェクト形式の名前と値のペアのリスト。	JSON オブジェクト	なし	いいえ
enableChap	イニシエータがボリュームへのアクセスに CHAP アカウントのクレデンシャルを使用できるかどうかを指定します。	ブール値	なし	いいえ
イニシエータシークレット	イニシエータに使用する CHAP シークレット。このシークレットは 12~16 文字で、推測されにくいものにしてください。イニシエータ CHAP シークレットは一意にする必要があります、ターゲット CHAP シークレットと同じにすることはできません。	文字列	なし	いいえ

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
ステータス	<p>アカウントのステータス。有効な値は次のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• active : アカウントはアクティブで、接続は許可されます。</li> <li>• locked : アカウントはロックされており、接続は拒否されます。</li> </ul>	文字列	なし	いいえ
targetSecret	<p>ターゲット（相互 CHAP 認証）に使用する CHAP シークレット。このシークレットは 12~16 文字で、推測されにくいものにしてください。ターゲット CHAP シークレットは一意にする必要があります、イニシエータ CHAP シークレットと同じにすることはできません。</p>	文字列	なし	いいえ
ユーザ名	<p>アカウントに関連付けられているユーザ名を変更する場合に使用します。（1~64 文字）。</p>	文字列	なし	いいえ

## 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
アカウント：	<p>変更されたアカウントの情報を含むオブジェクト。</p>	<p>アカウント：</p>

## 要求例

このメソッドの要求例を次に示します。この例では、属性は {} でクリアされています。

```
{
  "method": "ModifyAccount",
  "params": {
    "accountID" : 25,
    "status" : "locked",
    "attributes" : {}
  },
  "id" : 1
}
```

## 応答例

このメソッドの応答例を次に示します。

```
{
  "account": {
    "storageContainerID": "abcdef01-1234-5678-90ab-cdef01234567",
    "username": "user1",
    "accountID": 1,
    "volumes": [
    ],
    "enableChap": true,
    "initiatorSecret": "txz123456q890",
    "attributes": {
    },
    "status": "active",
    "targetSecret": "rxel23b567890"
  }
}
```

## 新規導入バージョン

9.6

## RemoveAccount を使用します

RemoveAccount メソッドを使用すると、既存アカウントを削除できます。アカウントを削除する前に、「削除ボリューム」を使用してアカウントに関連付けられているすべてのボリュームを削除およびパージする必要があります。アカウントのボリュームが削除待ちのままの場合は、「RemoveAccount」を使用してアカウントを削除することはできません。



## パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
アカウント ID	削除するアカウントの ID。	整数	なし	はい。

## 戻り値

このメソッドには戻り値はありません。

## 要求例

このメソッドの要求例を次に示します。

```
{
  "method": "RemoveAccount",
  "params": {
    "accountID" : 25
  },
  "id" : 1
}
```

## 応答例

このメソッドの応答例を次に示します。

```
{
  "id" : 1,
  "result" : { }
}
```

## 新規導入バージョン

9.6

詳細については、こちらをご覧ください

[DeleteVolume](#)

## 著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

## 商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。